



吉岡和江
教育福祉常任委員長



高野洋一
建設常任委員



武野裕子
市民環境常任委員長

被団協がノーベル平和賞を受賞

核兵器のない世界のために! 平和都市宣言を生かした鎌倉を

—— 庁舎に受賞を祝う懸垂幕等の設置を申し入れました



来年の被爆80年を前に、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞いたしました。日本被団協は結成以来、核兵器は絶対に使われなくてはならない、核兵器と人類は共存できないと、自らの体験を世界に訴え続けてきました。そして、国連での核兵器禁止条約をも誕生させたその力がノーベル平和賞の受賞へと導いたのです。

鎌倉市議会では2021年（R3年）12月定例会において、核兵器禁止条約の締約国会議へのオブザーバー参加をすること、禁止条約に参加、署名、批准することを強く求めた「核兵器禁止条約への参加を求める意見書」を可決しています。

平和都市宣言を掲げる鎌倉市は被団協の「核廃絶」という同じ目標を掲げています。平和の尊さを後世へそして世界へと伝え続けていきたいという行政の取り組みをさらに進めることが大切です。

草の根の運動の一つとしてメッセージを市民や来庁舎に広く伝えるために、ノーベル平和賞受賞の横断幕か懸垂幕を、庁舎に掲げることを求めました。

本庁舎移転

移転と跡地整備で300億円以上の大事業 住民投票で信を問うよう提案

行政の中心を鎌倉地域から深沢地域へ移転させ、消防本部や大船消防署等と複合整備し、現在地を中央図書館や生涯学習センターなどに整備しようというのが、本庁舎移転問題です。

検討から約10年となりますが、移転先の整備に170億円以上、移転後の現在地整備に140億円以上を要する大事業となります。

鎌倉芸術館以来の大型建設事業、市民の賛否は分かれる

これだけの単独建設事業は、30年以上前の鎌倉芸術館以来となります。事業の優先度や時期、整備内容の是非などで市民の意見は分かれており、住民合意が図られていないといえます。移転に必要な市役所の「位置条例」改正案は、2022年（R4年）12月議会で否決となりましたが、それでも市長は進めようとしており、議会と行政の「ねじれ現象」になっているのです。

市長の「最重要課題」なら住民投票で決着を

移転事業を市長は「最

重要課題」と明言しています。昨年12月議会で一般質問を行った高野議員は、「現在の議会の任期内に位置条例を再提案し、この問題の可否を明確にすることが解決には必要」と市長に迫りました。市長は「位置条例の可決にむけて、相手のあることではあるが、最大限努力をしたい」と答弁しましたが、明確な態度は示しませんでした。

市長が議会に位置条例を再提案しないのであれば、市民の意思を直接、聞く以外に解決の方法はないと、4月の市議選と同日で住民投票を実施するよう提案しました。市長は「なじまない」と答弁し、背を向けましたが、住民投票で決着をつけることが最も道理ある方法だと考えます。

大船の消防機能を「現在地に残す」と方針転換、矛盾深まる

行政は移転先の「基本設計」を進めようとしており、その内容には、大船の消防本部と消防署の深沢移転が含まれます。ところが、昨年12月議会「大船駅周辺地域から消防施設がなくなることに不安を感じている住民



消防本部と大船消防署

が少なくないことから、消防本部等が深沢整備事業用地に移転後も、消防施設の存続について検討すること明らかにしたのです。地域住民の声が行政を動かしたもので、現在の移転計画には「風穴」が開いたのではないのでしょうか。

安全・安心のまちづくりを

津波避難路の整備

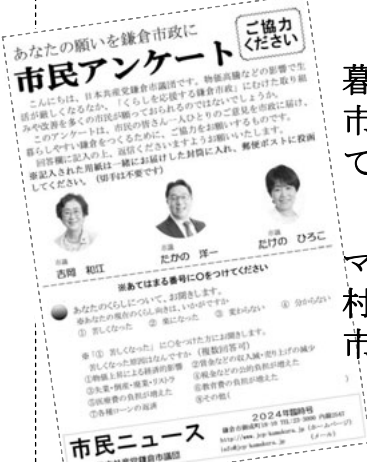
昨年の元旦に発生した能登半島地震は記憶に新しく、大地震がいつ起きてもおかしくありません。



大災害に備えた安全安心のまちづくりは、鎌倉にとっても最優先課題です。沿岸地域を中心に、津波等避難路の整備も重要です。東日本大震災後、地域住民の主体的な取り組みで、材木座地域には複数の津波等避難路が整備され、市が手すりを設置しています（写真左）。

このたび材木座たぶのき公園裏山の避難路の階段を市が整備することになり、今年度に工事予定です。こうした具体的な取り組みを各地域に広げていくことが大切です。

市民アンケートにご協力いただきありがとうございました。



暮らしむきは？
市に力を入れてほしいのは？

マイナ保険証
村岡新駅
市役所移転
...etc.

1200通以上の回答が寄せられ、自由記述欄にはたくさんのご意見を頂きました。結果は次号でお知らせします。

住みたいまち安心して住み続けられるまち鎌倉を

ごみ

10年後の鎌倉市は…

現在の市の方針は、逗子・葉山との広域処理を軸としています。1月からは、逗子の焼却施設に約1万トンをお願いし、残りの約2万トンは自区外処理となりました。

松尾市政の4期16年、今日まで鎌倉市のごみ処理行政は、いくつもの変遷をたどってきました。

2009年（R21年）松尾市政誕生から今日まで
バイオマス計画の中止。ごみ処理施設は造らず、生ごみは家庭の自己責任によって減量化を進める方針をとる
↓
山崎浄化センター用地に焼却施設建設を打ち出すが、住民が反対
↓
2019年（H31年）3月、市内に焼却施設は造らないと宣言

減量化は進まず

資源化する品目を増やしたり一部ごみの有料化をしましたが十分な効果が得られず。戸別収集も運転手不足の

今日において持続可能な懸念されます。さらに生ごみの資源化施設のめども立っていないのが現状です。10年後は逗子の焼却が停止されるのに、その後のごみ処理の見通しは立っていません。これで安定的なごみ処

理施策と言えるのでしようか。

10年後の見通し 見すえた安定的で 現実的な計画を

燃やすごみの4割を占める生ごみは、資源化手法を広く検討し、処理施設建設の用地を今泉地域に限定することなく全量資源化が可能な土地を探すと同時に、10年後を見すえた安定的で現実的なごみ処理施策を求めます。

吉岡和江議員は12月議会にて次の質問を行いました。

無電柱化の推進を

今回無電柱化条例が提案され期待しましたが、条例化されたのは深沢まちづくりの事業地域のみで、無電柱化計画に書かれていた14路線は見通しはありませんが、いつ地震が起きるか分からない中で、緊急輸送道路から防災拠点までの通行確保が急がれます。

金沢市に学ぶ 市の推進担当の設置を

金沢市は、同市道路建設課のなかに「無電柱化推進室」を設置して、専門的かつ系統的に取り組んでいます。さらに推進体制として、

市民や学識経験者、電気事業者と国・県・市によって構成する「推進委員会」を設置し、意見調整を図りながら取り組んでいるということです。鎌倉市にとっても大きな事業。進めていく体制をつくり本気度を示し進めていくべきではないかとただしました。

3歳未満児の保育施設の増設

新設地	定員
山ノ内	12人
大船	12人
御成町	5人
常盤	10人
常盤	12人

市は、電線管理者、通信管理者等に包括発注方式によって設計工事事業調整を委託していききたい、現体制で進めていくと答弁。

鎌倉山住民から「バス

者が増え、これからも

待機児が県下一多い
全国的には待機児が減少している中で鎌倉市は待機児が減りません。特に3歳未満児が待機児・保留児となっています。

待機児

富山市には、65歳以上を対象に公共交通料金を一律100円に割引する「おでかけ定期券」制度があります。そのうえで、「高齢社会における交通と健康モニタリング調査」を実施しています。調査は、おでかけ定期券効果の把握、高齢者の外

ス便が減り、陸の孤島になつていく」「暮らし続けられない」との声が寄せられており、鎌倉市でも具体的な取り組みが必要です。



子どもの居場所

子ども会館が1昨年3月で廃止されました。異年齢が集える施設が減る中で、乳幼児、中学生、高校生等の居場所の拡大が求められます。市は子どもの居場所づくりに向け、子育て支援センターの増設、自治町内会館の空きスペースの活用、放課後子ども広場の日曜開所等検討しています。今後、居場所づくりの推進について求めていきます。

DXってなあに？

社会進歩で生まれた技術「DX」を、自治体としてどう実現していくのか…。問題は個人情報の扱いです。市内の一部保育園では連絡帳のデジタル版として「コドモン」というアプリを保護者が入れ、紙の連絡帳では行わなかった「アプリ会社との契約」を行います。つまり子どもの機微な情報がアプリ企業に集められているのです。国はいま、出生届と併せてマイナカードを取得させようとしています。母子手帳DXが進めば、全国の子どもの情報を網羅することに。学校ではタブレット端末が使われています。端末から収集された小中学生の個人情報一般向けアプリの機能に使われていたという自治体もありました。

※DX…デジタルトランスフォーメーション=デジタル技術の活用で製品、サービス、組織など社会全般を変革すること。

主な議案の採決結果

議案	会派の名称	結果	議員						
			共産党 3人	自民党 5人	公明党 3人	夢みらい 4人	銀河 2人	ネット 2人	
議案第42号 新庁舎設計委託業務		可決	×	○	○	○	×	○	①
議案第51号 無電柱化条例		可決	×	○	○	○	①	○	⑤
議案第46号 放課後子どもひろば委託		可決	×	○	○	○	○	○	②
議員提案第5号 再審法改正を求める意見書		可決	○	○	○	○	○	○	○

※銀河=銀河鎌倉 自民党=自民党・無所属の会 ネット=神奈川ネットワーク運動
※議長（夢みらい）は採決に加わりません。